



がどうだより

吟道賀堂流総本部 会報
第2号 令和3年10月1日
発行 吟道賀堂流総本部
会長 磯部賀堂

第30回記念吟士権者決定大会 令和4年9月11日に延期決定！！

令和3年開催中止

本年 姫路市文化センター大ホールで開催予定していました第30回記念吟士権者決定大会は、新型コロナウイルス感染者増大による緊急事態宣言が関係する兵庫県、京都府、広島県等に発令され、まん延防止並びに安全確保の観点から8月23日開催の第14回実行委員会において本年開催は中止し、来年に延期することを決定しました。

姫路市文化センターは今年一杯で閉館になります。

令和4年開催概要

令和4年へ延期する第30回記念大会について、9月6日開催の第15回実行委員会で次のように決定しました。

- ・開催日時: 令和4年9月11日(日)午前9時30分開会
 - ・開催場所: アクリエひめじ(姫路市文化コンベンションセンター) 中ホール
※アクリエひめじへは、JR 姫路駅から屋根付きの専用通路で約10分余りです。
 - ・大会プログラム: そのまま使用しますので、来年の大会まで保管しておいてください。
表紙及び会場案内等の変更箇所は別途冊子として作成し配布します。
- 令和4年開催の詳細については、追って各本部宛連絡します。(実行委員会)



アクリエひめじ全景



中ホール

吟道賀堂流の歴史(2)

大正10年に神戸の山村賀鳳師、昭和4、5年頃には呉の桧垣賀陽師、神戸の服部(牧)賀公師(後に福知山へ)、姫路の田村賀峰師の賀堂流四師(現在の近畿本部・中国本部・京都本部の創始者)が流祖に師事、昭和9年に姫路朗吟奨励会(その後、皇道詩吟奨励会、賀堂流と改称)が結成された。

昭和10年日本放送協会主催第1回全国詩吟大会が開催、流祖は大阪代表として決戦で5等入賞したが、この放送を聞いたキングレコード社長からその夜「賀堂の吟が一番気に入った。専属吹き込みして欲しい」と電話があり、この吹き込みを機会にレコード・ラジオ放送・講習での活躍が始まった。

翌年の第2回全国詩吟大会も競吟決戦が放送され、夜のニュースで入賞が発表されたが、流祖は3等となり、天下に賀堂の名を馳せた。

昭和13年第一出版協会発行の「全日本吟詠家名鑑」では吟界の功労者・名吟家磯部賀堂として「三十有余年、終始一貫、正統吟詠の研究を以てす。遂に全国大会放送によって、一等を遥かに凌駕するとまでの好評を得たのも当然の結果である。キングレコード、忠孝組レコード、講習によりて全国的に正統詩吟の認識を普及されたその努力は、斯界を啓発するに大なる功績と云うべきである。」と紹介されている。



流祖 磯部賀堂



吟と健康 オーラル(お口)フレイルを予防しましょう!(2)





予防にお薦めするのは、やはり音読です。黙読より音読のほうが脳が広範囲に、より活性化することが実証されているようです。新聞、雑誌、愛読本、ここは!と思うところを音読してみましょう! 情景を浮かべながら、やや早く、またはゆっくりと…音程も少し変化させたり滑舌、腹式など意識しながら行います。ニュースなどは自分がキャスターになったつもりで…楽しいですよ(^_^) 続けていくと吟の素読、吟詠も、滑舌、抑揚などをより意識するようになり、上達にもつながると思います。若々しい口元で吟詠を楽しみましょう!!

(村山賀聖蓉)

「瀟聲」への記事投稿のお願い

「瀟聲」への記事投稿は10月末まで受付していますので、広報資料部へお願いします。また、賀詞交歓については、9月末で締め切りしていますが、追加等がありましたら各本部の事務局経由でお願いします。(広報資料部)

総本部役員紹介(1)

副会長 石井賀崇石  近畿本部会長 兵庫県連副理事長 姫路吟詩舞道副会長	副会長 肥塚賀禮  近畿本部相談役 北辰吟詠会会長 兵庫県連理事	副会長 伊藤賀久裕  中国本部会長 浄宝吟詠会会長 広島県総連参議	副会長 本庄賀秀峰  京都本部会長 京都府連副理事長 京都府連事業部長	理事長 高木賀崇峰  近畿本部相談役
--	---	--	---	---

近畿本部

★行事実施に当たって

コロナによる緊急事態宣言下での各種行事は、担当部署の状況把握と万全の対策により実施された。参加者は、検温・手指消毒・マスク着用。会場は、3密を避け、演台には飛沫防止用アクリル板設置、マイクカバー装着、隣接者との会話は最小限に止める注意等。

昨年は中止になった各競吟大会等は、今年は会員の士気高揚及び大会参加者の期待をかけた月日の努力結果を発揮する機会として実施された。

主な実施行事は、吟士権大会予選・ランク別競吟大会・一般研修会(全会員対象)・春季指導者研修・春季資格認定会事前研修会(師範代以上の対象希望者)・春季及び秋季資格認定会・春季免許授与式・合吟チーム練習



★コンクールの成績 愛連主催燦々優勝者決定大会ジュニアの部で横山百音さんが5位入賞、兵庫県吟士権者決定大会(指導者の部)で福井賀邦幸さんが7位入賞でした。また一般の部で3名の方が敢闘賞(80歳以上)を受賞しました。

他の成績は表の通りです。

	出場者	入賞者	上位入賞者
兵庫県連吟士権者決定大会(一般の部)	174	12	4
兵庫県連吟士権者決定大会(指導者の部)	17	5	5
愛連主催燦々優勝者決定大会(ジュニアの部)	2	1	
愛連主催燦々優勝者決定大会(シニアの部)	2	2	
愛連主催吟士権者決定大会(一般の部)	4	1	
愛連主催吟士権者決定大会(指導者の部)	5	10月3日開催	
全国吟詠コンクール兵庫県大会	中止		

★トピック 合吟チームの練習は、コロナ禍で自粛が強い

られる中、例年の半分以下の時間で練習に励んでいます。月2回の練習日に与えられている時間は、2時間(男女1時間づつ)。ふれあいの祭典が目前になり、選抜チームの男女共練習時間 30分は、休憩無しの特訓練習になっています。特に男子は、練習会場閉館が午後8時のため、後片付けを考慮すると正味15分間で効率の良い活用が求められており、指導者・リーダー・メンバー全員が、充実した練習をと、決意を新たに頑張っています。



(企画室広報担当)

★アクリエひめじ文化団体向け体験会に参加

8月10日(火)、アクリエひめじ(姫路市文化コンベンションセンター)の9月オープンを前に、利用体験会があり45名が参加し、記念大会の構成吟りハーサルを行いました。

今回使用した中ホールは、来年の総本部第30回記念大会の会場になります。

中国本部

竹原頼山陽顕彰会について

頼山陽顕彰会 副会長 大歳賀妝暎

昭和55年に、頼山陽生誕200年を記念して郷土史文化を愛する会によって全国初の銅像が頼家の故郷である広島県竹原市に建立され、昭和57年に頼山陽保存会が発足。150年法要と山陽玄孫5代目頼新先生記念講演を行う。昭和61年第一回頼山陽まつりを行う。63年解散、新しく保存会結成。平成8年総会で頼山陽顕彰会に変更し、会長に竹原市長中尾義孝様をお願いする。現在は *竹鶴壽夫様が会長。

毎年5月4日に神事を行い、私達は献吟をさせていただく。近隣吟詠大会も行っており、全国に広めて行きたい。神事には竹原市長を始め衆議院議員・県会議員・市会議員の先生方にご来賓として出席いただいています。会報の題も「竹原に至る」の起句「吾家昔日讀書山」と付けさせていただきました。頑張ってお参りますので、よろしくお願い致します。

*竹鶴壽夫会長は、NHK 連続テレビ小説「マッサン」のモデル「竹鶴酒造」の13代当主



京都本部

・行事について

毎年、長岡京吟詠会では、春に「吟士権大会」、秋に「吟剣詩舞大会(会員発表会)」を。牧水吟詠会では秋に「おさらい会(吟・剣・詩舞の発表会)」を行っていますが、長岡京吟詠会は『新型コロナウイルス』感染防止対策として本年も中止としました。牧水吟詠会は12月5日に開催予定です。また牧水吟詠会では、毎年福知山市にある御霊神社の本能寺碑の清掃と献吟を行っています。石碑は、賀堂流宗範の牧賀公さんの遺徳をしのび、光秀の霊を鎮めるため、御霊神社創建290年と牧水吟詠会の30周年記念が重なった1994年に建立したものです。



・コンクールの成績 今年のコンクールのトピックスは、何と言っても高橋拓来くん(小学校1年)が、「全国吟詠コンクール京都大会幼年の部」初出場で優勝したことです。愛連燦々大会では決勝に残り、9位でした。毎年会員がたくさん出場する「京都府連詩吟コンクール本選」は、『新型コロナウイルス感染防止緊急事態宣言』のため、中止となりました。他の成績は、表の通りです。

	出場者	入賞者	上位入賞者
全国吟詠コンクール京都大会	17	7	3
全国吟詠コンクール近畿大会	2	2	
京都府連詩吟コンクール	中止		
愛連主催燦々優勝者決定大会(ジュニア・シニアの部)	4	2	1
愛連主催吟士権者決定大会(一般の部)	3	1	
愛連主催吟士権者決定大会(指導者の部)	1	10月3日実施予定	

※ 愛連(愛国詩吟総連盟):西日本の15府県の16連盟が加盟する団体

担当 高木賀崇峰、吉永賀鈴、片岡賀弘蒼、村山賀聖蓉

連絡先 吉永賀鈴 TEL:079-298-5107

E-mail:garei_yoshi@yahoo.co.jp